

(以下は Cullgen Inc.による英文プレスリリースの日本語訳です)

Cullgen は、当社の共同創業者である Jian Jin 博士による重要な論文が Nature Chemical Biology に掲載されたことを発表

SAN DIEGO—標的蛋白質分解誘導技術（一般に PROTAC）に基づく低分子治療薬を開発するバイオテクノロジー企業である Cullgen Inc.は、本日、Cullgen の共同創業者である Jian Jin 博士がトリプルネガティブ乳がん（TNBC：効果のある治療法が限られている乳がん）の腫瘍増殖を阻止する可能性のある画期的な標的蛋白質分解誘導薬の開発候補化合物をデザインし、「ファースト・イン・クラスの EZH2 選択的分解誘導化合物の発見」なるタイトルで、最近、Nature Chemical Biology にその研究成果が論文として掲載されたことを発表致しました。

掲載された論文についてはオンラインの <https://www.nature.com/articles/s41589-019-0421-4> をご参照ください。

Cullgen Inc. について

Cullgen はユビキチン化を介した標的蛋白質分解誘導技術を活用した新薬開発を行う企業です。当社の研究領域はがん、炎症性疾患及び自己免疫疾患に対する優れた治療方法の開発に焦点を当てています。詳しくは当社ホームページ(<http://www.cullgen.com/>)をご覧ください。